



平成 25 年 9 月 25 日

各 位

東 京 都 港 区 港 南 三 丁 目 5 番 1 4 号
ヒ ビ ノ 株 式 会 社
代表取締役社長 日 比 野 晃 久
(コード番号：2469)
問い合わせ先： ヒビノ GMC 経営企画本部長
大 関 靖
電 話 番 号 ： 0 3 - 3 7 4 0 - 4 3 9 1

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 8 月 5 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期 連結業績予想の修正等

(1) 第 2 四半期 (累計) (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
					円 銭
前 回 予 想 A	7,500	560	500	250	50.81
今 回 修 正 B	8,200	750	650	350	71.13
増 減 額 B-A	700	190	150	100	
増 減 率 (%)	9.3	33.9	30.0	40.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 3 月期第 2 四半期)	7,495	518	438	200	40.59

(2) 通期 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
					円 銭
前 回 予 想 A	15,500	870	750	350	71.13
今 回 修 正 B	16,200	970	850	450	91.46
増 減 額 B-A	700	100	100	100	
増 減 率 (%)	4.5	11.5	13.3	28.6	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	15,161	755	577	257	52.37

2. 修正理由

当第2四半期連結累計期間は、企業の設備投資や販促投資が戻りつつあるなかで、市場環境は全般的に明るさを増してきております。映像製品の開発・製造・販売事業は、渋谷駅ハチ公口交差点前「QFRONT」ビル壁面に国内最大級の街頭ビジョンを納入したほか、自動車メーカーのショールームやロードサイドボード（主要幹線道路沿いに設置される広告看板）向けにLEDディスプレイ・システムを納入するなど、大型案件が増加いたしました。さらにコンサート・イベント事業が、コンサート案件を中心に計画以上に伸長したことから、売上高は前回予想を上回る見通しです。利益面につきましては、堅調な売上推移により最重要課題であった映像製品の開発・製造・販売事業が黒字転換したこと等から、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに前回予想を上回る見通しとなりました。

これらの結果、売上高 8,200 百万円（前回予想比 9.3%増）、営業利益 750 百万円（前回予想比 33.9%増）、経常利益 650 百万円（前回予想比 30.0%増）、四半期純利益 350 百万円（前回予想比 40.0%増）を見込んでおります。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までの業績が堅調に推移していることを踏まえ、売上高 16,200 百万円（前回予想比 4.5%増）、営業利益 970 百万円（前回予想比 11.5%増）、経常利益 850 百万円（前回予想比 13.3%増）、当期純利益 450 百万円（前回予想比 28.6%増）に上方修正いたします。

（注）業績予想値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

以 上